



健康と温泉フォーラム

第67回月例研究会と望年会のご案内

- 主催：特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
共催：非営利団体地域活性学会
非営利活動法人日本スパ振興協会
一般財団法人日本健康開発財団
- 日時：2016年12月22日(木) 13:30~16:45 (受付13:00から)
- 会場：東京文化会館4階大会議室 (JR上野駅公園口前)
- テーマ：「温泉地の継続的発展に何をすべきか—有識者・専門家に問う」
- 講演者：30周年記念「温泉実務必携」提言編寄稿者、月例研究会講師、官民の温泉関連・大学・研究機関他有識者・専門家20人以上(予定)

昨年6月には、温泉療養の医療費控除をより普及するため、温泉利用型健康増進施設の認可条件緩和を、厚生労働大臣に直接陳情し、多くの関係者のご支援で、本年度4月よりその緩和を実現することが出来ました。フォーラムでは、温泉の健康利用・疾病予防や地域の健康資産である温泉を、高齢者の介護予防・福祉などへ広く活用し、健康寿命の延伸を通して、豊かな社会を実現することを目標に活動して30年になりました。その一環として、官民が一体となって取り組むため、より深く、広く、高い目標を掲げ、踏み込んで論議し、温泉に関連するあらゆる課題を総合的に検証し、それぞれの学会や関連組織共通の課題解決に向けた連携研究会を毎月定期的に開催してきました。来年度は今年の論議を踏まえ、社会的温泉活用の推進、療養・保養の交流人口の増大を期した、医療費控除のさらなる推進と連携型温泉施設の普及、増大するグローバル化への対応、そしてその政策推進ための財源の一つとして、今や名目として形骸化された入湯税の戦略的活用の検証など、月例研究会を通して浮上してきた課題に対して、何を為すべきか具体的な行動指針を皆様と討議し、全国の同じ志を有する温泉地に向け、その先導的な理念や政策を発信できればと期待しています。

■プログラム (予定)

1300	受付
1330~1340	議題背景の整理説明(司会者)
1340~1500	提言(専門家・有識者)
1500~1520	休憩
1520~1630	ディスカッション 質疑
1630~1640	まとめ 閉会

■定員 70名

■参加費 2,000円(会員:健康と温泉フォーラム、地域活性学会、日本スパ振興協会、日本健康開発財団)
3,000円(一般) 無料 (学生・報道関係者)
当日受付でお支払ください。

健康と温泉フォーラム2016年望年会のご案内

- 会場 中華料理店「過門香上野バンブーガーデン店」(地図参照)
(東京都台東区上野公園1-52 1F,03-5807-2288 東京文化会館から徒歩5分)
- 時間 2016年12月22日(木) 17:30~20:00
- 会費 6,000円 (当日受付でお支払ください。)



E-mail info@onsen-forum.jp Fax 03-6804-8575

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 (各□に✓をお願いします)

- 第67回月例研究会 (2016年12月22日 (木)) に出席します。
- 2016年健康と温泉フォーラム望年会 に出席します。

●お名前 (複数可)

- 所属会員
- | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 健康と温泉フォーラム | <input type="checkbox"/> 地域活性学会 |
| <input type="checkbox"/> 日本スパ振興協会 | <input type="checkbox"/> 日本健康開発財団 |
| <input type="checkbox"/> その他 | |

●団体・組織名

●住所 〒

●連絡先 TEL

FAX

E-mail

携帯☎

過門香上野バンブーガーデン店
(03-5807-2288)

